

平成 27 年度 事業 報告

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

I. 事業報告および附属明細書

当財団は、昭和 42 年 8 月設立以来、わが国の健康上の課題である「生活習慣病」に関する事業を一貫して展開している。

平成 27 年度は、「医学研究助成」および「健康増進啓蒙活動」事業の更なる効率化と予算の有効活用に注力して、事業活動を行った。

なお、平成 23 年度末に収束した「生活習慣病集団検診」事業については、問題などの発生は無い。

1. 医学研究助成

第 48 回医学研究助成は、全国の大学・研究機関の研究者を対象に公募を行い、39 件の推薦応募の中から 20 研究に対して助成を行った。第 24 回特別助成の 3 研究と併せて、総額 2,450 万円の助成金を贈呈した。

第 1 回からの助成金合計は 1,005 件、総額 11 億 8,050 万円となった。

2. 健康増進啓蒙活動

生活習慣病の予防・啓蒙を目的とした講演会を、6 会場で開催した。

平成 27 年度の各事業の実施状況は、次頁以下のとおりである。

なお、附属明細書は補足などの項目がない為、省略する。

1. 医学研究助成

(1) 第48回「医学研究助成」

39件の推薦応募があり、選考委員会を経て20研究を決定、平成27年9月17日に贈呈式を行い、1研究につき100万円、総額2,000万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

(2) 第24回「医学研究特別助成」

第46回研究助成（平成25年度）入選者の研究報告20件を対象とし、選考委員会を経て3研究を決定、第48回医学研究助成と同日の贈呈式で、1研究につき150万円、総額450万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

<第1回からの助成金累計>

	平成27年度		累 計	
	件 数	助成金額	件 数	助成金額
医学研究助成	20件	2,000万円	918件	10億7,700万円
特別助成	3件	450万円	87件	1億0,350万円
合 計	23件	2,450万円	1,005件	11億8,050万円

(3) 第46回「医学研究助成」研究報告の発表

第46回研究助成入選者の研究報告を、当財団発行の「医学研究助成研究報告集」に掲載し発表した。

(4) 第49回「医学研究助成」（平成28年度実施）

平成28年1月、ホームページに募集要項を掲載した。

また、推薦依頼機関(大学・研究機関)に募集要項を送付し、推薦を依頼した。

第49回研究課題は次のとおり決定している。

- ①骨粗鬆症の新しい治療
- ②特定健診の評価
- ③認知症の周辺症状への対応
- ④鏡視下手術死亡の検討と対策

*応募締め切りは平成28年5月11日。

第48回「医学研究助成」20研究 総額2000万円／1研究100万円

- 研究課題 1. 主幹脳動脈狭窄の治療
 2. 過活動膀胱
 3. C型肝炎の新しい薬物治療の成績
 4. 脂肪性肝炎に起因する肝癌の切除成績

(課題別 五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	名古屋大学 講師 石井 秀樹 他4名	運動療法介入による脳動脈狭窄の退縮検討
1	信州大学大学院医学系研究科 助教 神吉 昭子 他1名	アドレノメデュリン-RAMP 2系を標的とした主幹脳動脈狭窄に対する新しい治療法の開発
1	大阪府立急性期総合医療センター 医長 谷 直樹 他8名	頸動脈ステント留置前後の高次脳機能と脳内ネットワーク変化
1	国立循環器病研究センター 部門長 豊田 一則 他1名	脳動脈解離に伴う症候性主幹頭蓋内動脈狭窄症に対する抗血小板療法と抗凝固療法の無作為化比較試験
1	京都大学大学院医学研究科 特定助教 伏見 育崇 他2名	主幹脳動脈狭窄症治療後における低酸素環境・糖代謝の変化の可視化
1	東京大学大学院医学系研究科 助教 宮脇 哲 他2名	主幹脳動脈狭窄の遺伝的要因に基づく脳卒中診療における新たな遺伝的診断および予防医療の確立
2	名古屋市立大学大学院医学研究科 講師 窪田 泰江 他3名	過活動膀胱におけるSCF-Kitシグナル伝達系からみた病態解明と新しいバイオマーカーの開発
2	福島県立医科大学 教授 小島 祥敬 他4名	過活動膀胱に対する包括的新規診療アルゴリズム確立に向けた基礎的研究
2	三井記念病院 医局員 野宮 明 他6名	難治性過活動膀胱に対する2次治療としてのボトックス膀胱壁内注入療法試験
2	日本大学工学部 研究員 野宮 正範 他1名	慢性膀胱虚血による過活動膀胱に対する分子状水素を用いた新規治療法の開発

研究 課題	研究者	研究主題
2	秋田大学大学院医学系研究科 准教授 前田 大地 他5名	難治性過活動膀胱のゲノム病理学的研究：間質性膀胱炎との異同に着目したアプローチ
2	大分大学医学部 学内講師 森 健一 他2名	エストロゲン受容体 β をターゲットにした過活動膀胱の病態解析と新規治療薬の開発
3	浜松医科大学 教授 鈴木 哲朗 他1名	新規抗ウイルス薬によるC型肝炎治療に伴う血中代謝物変動の網羅的解析とバイオマーカーの探索
3	冲中記念成人病研究所 部長（虎ノ門病院） 鈴木 文孝	C型肝炎の新しい薬物治療の成績
3	大阪府立成人病センター 医長 名和 誉敏 他3名	C型肝炎ウイルス（HCV）新薬による、肝癌再発予防効果および患者予後改善効果の検討
4	北海道大学大学院医学研究科 教授 武富 紹信 他2名	脂肪性肝炎を母地とする肝癌の切除成績向上の取り組み～質量分析イメージング法を用いた肝脂質代謝プロファイルの評価
4	広島大学大学院医歯薬保健学研究院 准教授 田代 裕尊	脂肪性肝炎関連肝細胞癌に対する切除成績と肝星細胞の制御による新規治療法の開発
4	奈良県立医科大学 学内講師 野見 武男 他2名	Nonalcoholic fatty liver disease (NAFLD) 肝癌に対する術前短期ダイエット治療効果に関する他施設共同研究
4	大阪医科大学 専門教授 林 道廣	脂肪性肝炎に起因する肝癌の切除実績
4	九州大学大学院医学研究院 助教 播本 憲史 他1名	脂肪性肝炎に起因する肝癌の切除実績

第24回「医学研究特別助成」3研究 総額450万円／1研究150万円
 (第46回 (平成25年度) 「医学研究助成」研究報告を対象)

【別表】

- 研究課題
1. 慢性心不全の運動療法
 2. 脳卒中急性期のリハビリテーション
 3. 神経内分泌腫瘍肝転移の治療
 4. 腫瘍形成型肝内胆管癌の治療成績の向上

(課題別 五十音順)

研究 課題	研究者	研究主題
1	自治医科大学 准教授 星出 聡	慢性心不全患者に対する運動療法の最適化：高感度加速度センサー内臓携帯型自由行動下血圧計を用いた検討
3	北海道大学大学院医学研究科 客員教授 吉永 恵一郎	術後adjuvant l-131 metaiodobenzylguanidine (MIBG)を用いた内用療法による神経内分泌腫瘍肝転移の治療戦略構築
4	東京慈恵会医科大学 教授 本間 定 他3名	腫瘍形成型肝内胆管癌に対する新しい概念による分子標的療法のアプローチ

2. 健康増進啓蒙活動

生活習慣病の予防・啓蒙を目的とした一般参加型の講演会を、三井生命との共催で、以下のとおり開催した。

平成 27 年	7 月 8 日	横浜市（関内ホール）	参加者	93 名
平成 27 年	7 月 24 日	藤沢市（三井生命湘南支社）	参加者	25 名
平成 27 年	11 月 4 日	広島市（三井生命広島支社）	参加者	59 名
平成 28 年	1 月 19 日	柳川市（三井生命三池支社）	参加者	30 名
平成 28 年	1 月 20 日	大牟田市（三井生命三池支社）	参加者	59 名
平成 28 年	1 月 21 日	久留米市（三井生命三池支社）	参加者	24 名

6 会場の参加者数は、合計 290 名となった。

内容は、(株) タニタヘルスリンクによる、参加者の体組成チェックの機械測定と、その結果数値の解説・健康改善方法（エクササイズ・料理レシピ）など、各々の参加者にとって具体的で分かり易いものとした。

Ⅱ. 理事会、評議員会に関する事項

第183回理事会 平成27年 5月20日(水)開催

- (1) 平成26年度事業報告、決算報告承認の件
原案どおり決議された。
- (2) 評議員会開催に代えて、決議の省略、報告の省略により承認、報告を行う件
原案どおり決議された。
- (3) 理事長の職務の執行の状況の報告の件
上記について、報告された。

第50回評議員会 平成27年 6月11日(木)決議があったとみなされた日

- (1) 平成26年度事業報告、決算報告、承認の件
原案どおり決議された。
- (2) 平成27年度事業計画、収支予算書の報告の件
上記について、報告された。

第184回理事会 平成27年 7月16日(木)決議があったとみなされた日

- (1) 第48回(平成27年度)「医学研究助成」入選者の選考、承認の件
原案どおり決議された。
- (2) 第24回(平成27年度)「医学研究特別助成」入選者の選考、承認の件
原案どおり決議された。
- (3) 第49回(平成28年度)「医学研究助成」研究課題の選考、承認の件
原案どおり決議された。

第185回理事会 平成27年11月25日(水)開催

- (1) 第49回「医学研究助成」事業計画について
原案どおり決議された。
- (2) 「財産の管理・運用に関する規程」制定の件
原案どおり決議された。
- (3) 「選考委員会に関する規程」制定の件
原案どおり決議された。
- (4) 平成27年度上半期事業報告の件
 - ①平成27年度上半期の事業概況および収支計算
 - ②理事長の職務の執行の状況報告の件上記について、報告された。

第186回理事会 平成28年 3月25日(金)決議があったとみなされた日

- (1) 平成28年度事業計画および収支予算、承認の件
原案どおり決議された。
- (2) 平成27年度事業概況および収支計算見込み、報告の件
上記について、報告された。

Ⅲ. 理事、監事、評議員の異動に関する事項

- (1) 特になし。